

## 新体操男子規則集 2015年版 訂正と追加および変更の一覧

## 1 訂正について

号	条項	誤	正
P6	第28条6(2)	種目別競技者権	種目別選手権
P8	第39条3	図(2)長方形の底辺が4.5cm	4.0cm
P18	第24条1	実施審判より減点:0.20	実施主任審判より減点:0.20
P30	第52条4(4)	2回以上の連続前まわし跳び	その場での2回以上の連続前まわし跳び
	第52条4(5)	2回以上の連続後ろまわし跳び	その場での2回以上の連続後ろまわし跳び
P37	第66条-2	団体競技は3~5名以上が実施した場合	団体競技は6名未満の全員が実施した場合
P40	第67条-5	※宙返り以外の技では2-3...	※宙返り以外の技では2-4...
P41	第67条-6	5 ロンダードまたは前転とびから...	5 ロンダードまたは前転とびから...
P47	徒手系難度 図解	バランス4 足を保持した180° 開脚片足平均立ち 基礎難度 C	基礎難度 B
P50	転回系難度 図解	前方系の跳躍技14 前方宙返り転 6名実施 D	6名実施 C

## 2 追加および変更について

号	条項	内容	追加および変更内容							
P8	第39条-3	訂正	一辺が4.5cmで辺の交わる角度が60°と120°の菱形							
P11	第49条	追加	1 競技に使用する器具ならびに手具は、(公財)日本体操協会認定規格による。 2 個人競技の際には予備手具を競技面の縁に置かなければならない。							
P18	第22条-4	追加	3秒以上の停止→そのまま 10秒以上の停止→構成審判より減点0.50点を追加							
	条外	追加	追加規則 1 禁止技 転回系において、1回を超える回転をともなった転を禁止技とする。							
P20	第29条-3	変更	徒手の要求要素 柔軟(2秒静止) 座位または臥位で股関節開脚や体の前屈をするもの							
P24	第41条	追加	団体構成欠点表 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>徒手系と転回系の組み合わせで、徒手系の全体の占める割合が少ない</td> </tr> <tr> <td>同一要素の繰り返し</td> </tr> <tr> <td>全体を通じて運動量に欠ける。</td> </tr> <tr> <td>徒手系要素の同時的内容に欠ける。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>転回系要素の同時的内容に欠ける。</td> </tr> </table>	その他	徒手系と転回系の組み合わせで、徒手系の全体の占める割合が少ない	同一要素の繰り返し	全体を通じて運動量に欠ける。	徒手系要素の同時的内容に欠ける。		転回系要素の同時的内容に欠ける。
その他	徒手系と転回系の組み合わせで、徒手系の全体の占める割合が少ない									
	同一要素の繰り返し									
	全体を通じて運動量に欠ける。									
	徒手系要素の同時的内容に欠ける。									
	転回系要素の同時的内容に欠ける。									

シ	条項	内容	追加および変更内容																																	
P30	第 52 条-3	変更	6m 以上の移動を伴う 3 回以上の連続跳び																																	
P32	第 59 条-1(1)	追加 変更	⑤演技全体を通した独創的な組立 を追加 加点: 項目 1 つにつき 0.10 点 最大 0.20 点まで に変更																																	
P33	第 60 条	追加 変更	<p>構成の欠点表</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">技術的価値</td> <td rowspan="4">手具操作の 技術的価値 が乏しい</td> <td>左右の均衡に欠ける</td> <td>上記欠点基準に準じる</td> </tr> <tr> <td>投げ受けの技術</td> <td>上記欠点基準に準じる</td> </tr> <tr> <td>転回中の手具操作の技術</td> <td>上記欠点基準に準じる</td> </tr> <tr> <td>徒手系の操作の技術</td> <td>上記欠点基準に準じる</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td colspan="2">全体を通じて運動量に欠ける</td> <td rowspan="2">上記欠点基準に準じる</td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体を通じてまとまりに欠ける</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構成の途切れ</td> <td>2秒以上</td> <td>その都度 0.20 点</td> </tr> <tr> <td>5秒以上</td> <td>その都度 0.50 点</td> </tr> </table>	技術的価値	手具操作の 技術的価値 が乏しい	左右の均衡に欠ける	上記欠点基準に準じる	投げ受けの技術	上記欠点基準に準じる	転回中の手具操作の技術	上記欠点基準に準じる	徒手系の操作の技術	上記欠点基準に準じる	その他	全体を通じて運動量に欠ける		上記欠点基準に準じる	全体を通じてまとまりに欠ける		構成の途切れ	2秒以上	その都度 0.20 点	5秒以上	その都度 0.50 点												
技術的価値	手具操作の 技術的価値 が乏しい	左右の均衡に欠ける	上記欠点基準に準じる																																	
		投げ受けの技術	上記欠点基準に準じる																																	
		転回中の手具操作の技術	上記欠点基準に準じる																																	
		徒手系の操作の技術	上記欠点基準に準じる																																	
その他	全体を通じて運動量に欠ける		上記欠点基準に準じる																																	
	全体を通じてまとまりに欠ける																																			
	構成の途切れ	2秒以上	その都度 0.20 点																																	
		5秒以上	その都度 0.50 点																																	
P36	第 65 条	追加	<p>欠点表「身体の動きの技術」のに追加</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">音楽との調和</td> <td>音楽が演技を妨害している場合</td> <td>0.20点</td> </tr> <tr> <td>音楽が著しく大きい場合</td> <td>0.20点</td> </tr> <tr> <td>終末動作と音楽が一致しなかった場合</td> <td>0.20点</td> </tr> </table>	音楽との調和	音楽が演技を妨害している場合	0.20点	音楽が著しく大きい場合	0.20点	終末動作と音楽が一致しなかった場合	0.20点																										
音楽との調和	音楽が演技を妨害している場合	0.20点																																		
	音楽が著しく大きい場合	0.20点																																		
	終末動作と音楽が一致しなかった場合	0.20点																																		
P40	第 67 条-5	追加	8 B 難度の宙返り直ちに C 難度の宙返り 基礎難度 D 6 人実施 D																																	
P41	第 67 条-6	追加	8 A 難度の転回から後ろとびひねり前転 基礎難度 B 6 人実施 B																																	
P45	第 71 条-1	追加	手具操作を投げで行った場合は第 70 条の条件と比較して高い方の難度を採用する。																																	
	第 71 条-2	追加 変更	<p>ロープの演技において実施した跳びは、その中の最も難度の高い技を徒手系難度として数える。</p> <p>(1) 連続した跳びまたは単独で行った跳びを一つの難度として数える。</p> <p>(2) 連続した跳びは、その中の最も高い難度を採用する。</p> <p>(3) 同じ跳びは難度を重複して数えない。</p> <p>(4) 難度は下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">前跳び</th> <th colspan="2">後ろ跳び</th> </tr> <tr> <th>クロス なし</th> <th>クロス あり</th> <th>クロスな し</th> <th>クロスあ り</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 重跳びの連続</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>2 重跳びの連続</td> <td>A</td> <td>B</td> <td>B</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>3 重跳び</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td>4 重以上の跳び</td> <td colspan="4">D</td> </tr> <tr> <td>3 重以上の跳びを 3 回以上連続</td> <td colspan="4">D</td> </tr> </tbody> </table> <p>※クロスありとはその跳びのなかで一度でもクロス跳びがあるものを指す</p>		前跳び		後ろ跳び		クロス なし	クロス あり	クロスな し	クロスあ り	1 重跳びの連続	A	A	A	A	2 重跳びの連続	A	B	B	C	3 重跳び	B	C	C	D	4 重以上の跳び	D				3 重以上の跳びを 3 回以上連続	D		
	前跳び		後ろ跳び																																	
	クロス なし	クロス あり	クロスな し	クロスあ り																																
1 重跳びの連続	A	A	A	A																																
2 重跳びの連続	A	B	B	C																																
3 重跳び	B	C	C	D																																
4 重以上の跳び	D																																			
3 重以上の跳びを 3 回以上連続	D																																			
P68	3-1 -(1)	変更	6m以上の移動を伴う 3 回以上の連続跳び																																	

## 3 削除

シ	条項	内容	削除内容
P22	第 33 条	削除	制限技 全文削除
P38	第 66 条-2	削除	柔軟 4 胸支持で後ろ反りをし、床に足をつける。
P39	第 67 条-2	削除	前方系 14 前方(かかえ込み・屈伸)宙返り転
P40	第 67 条-3	削除	後方系 15 後ろとび1回半ひねり前転 16 後ろとびひねり2回半ひねり前転 20 後ろとびひねり前方(かかえ込み・屈伸・伸身)宙返り転
P48	徒手 難度	削除	柔軟 4 胸支持で後ろ反りをし、床に足をつける。
P50	転回 難度	削除	前方系 14 前方(かかえ込み・屈伸)宙返り転
P51, 52	転回 難度	削除	後方系 15 後ろとび1回半ひねり前転 16 後ろとびひねり2回半ひねり前転 20 後ろとびひねり前方(かかえ込み・屈伸・伸身)宙返り転
P63	4-3 -(3)	削除	スティックの演技② 削除
P67	4-3 -(5)	削除	リングの演技② 削除
P69	4-3 -(4)	削除	ロープの演技② 削除
P72	4-3 -(3)	削除	クラブの演技① 削除